

せいじんむけ

あだるとおんりー
まや野



こっとな
Cotton
candy
きゃんでいー



あー
今日も
夜戦疲れたあー！

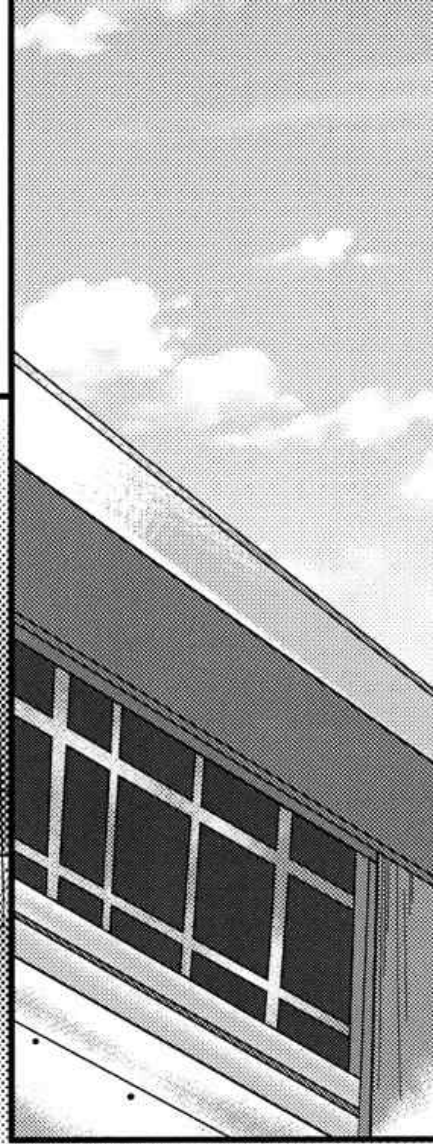
というか
もう朝だよー

さっさと
提督に報告して
お部屋に
もどろーっと！

早くお布団に
ダイブしたいー！

そう言えば
今日の出撃は
利根型の二人と
一緒だったけど

あの姉妹
凄く仲が
良かったなあ



はあ…

私は部屋に戻っても
一人なんだもんなあ

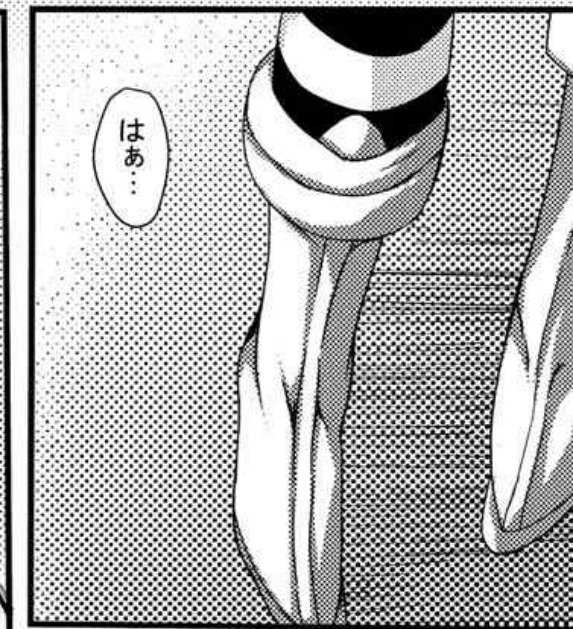
寂しいなあ…

はあ…

まあ
言っても
仕方がないや

仲良くお布団に
入ってるのかな

あの二人も
今頃部屋に戻って





確かこの部屋って...

この部屋から聞こえてくる...



なんだろうこの声...

ん？

ん...
ん...



え...!

ちよ...
あの子達
ちよつと何してるの...



雷...
ほら、じつと
するのです

んっ...

電...



雷の感じる
ポイント
はすべて把握済み
なのです

電：
胸はダメ：

ダメって
言いながらも
乳首こんなに
硬くして

感じちゃってる
じゃないですか

はっ！

なに
いつまで覗いてるんだらう
早く離れないと…！

雷の一番弱い
ところ今から
攻めますよ

ヤダ…
ダメッそこは！

カッ
カッ

シッ

モッ

モッ

バタバタ

ボク

うう…
凄いもの見た…

確かあの子たちって
第六駆逐艦隊の子達だよ

凄く仲が
いいって聞いてたけど…

エッチなことは
いけない事だと思っけど…



うう…

バタバタ



なんだろう...

あの子達を見てからアソコが疼いてる...



寂しい...の?

それに何なの...このモヤモヤした気持ち...

う...ちよつと湿ってる...

違う…

違う…ちがーう！

別に…
寂しいわけじゃないのに

あの子達が
羨ましいわけじゃないのに…

何で私の心はこんなに
ぽっかり空いてるの…？

何でこんな
気持ちになるの…

疼いちゃう…

ダメツ…
またいつもの癖で…

いくら一人でしたって
満たされないのに…





もう
我慢できない…



そんなの
分かってるけど…

一人じゃ
満たされない…



思いっきりおまんこを
掻き回したい…

どうなってもいい…

少しでも…
この空っぽの気持ちを
埋めれるなら…



気持ちよくなりたい!

らっぽこ…

この寂しい
気持ちを
忘れるくらい…

気持ちよく
なりたい…



ああ…
気持ちいい…

頭の奥がビリビリ痺れて
もうどつでもいい…



こ、これえ…

気持ちいいのお

おまんこの奥を
激しくグチユグチユ
掻き回すの…



クリトリスに
馴染ませて
いっぱいにするの…

奥から溢れた
エッチなお汁…

もっともっと激しく…



入り口の方を
くちゆくちゆく
掻き回したり…

気持ちいいので
いっぱい満たさないと…



島風...

島風
寂しかったのね...



私達の前では
元気に振舞っていても

一人って...
そう言う事だよ...



やっぱり私は
ダメな子だよ...

また、やっちゃった...
もう止めようって
思ってたのに...

寂しさを
一人エッチで
慰めるなんて...

グググ



あ、しまった！



いい、
いつからさー！

ちよ、ちよとなんで
そこに天津風がっ！

天津風！

おお…
落ち着いて島風！

一人で始めた
あたりから…

あ…ああ…

…え？



全部見てたの…？

うん…



うっ…
全部見られた…

私天津風にも
嫌われちゃう…

そんな事ないから
落ち着いて…
島風…





んんい

もう！
観念なさい！



んんい

だ、だって！

って、何で
あなたが逃げるのよ！



うん…

ほら…
私に任せて…
身体から
力を抜いて…

ふはふは

んんい



何言ってるの綺麗よ
島風…

この格好は
恥ずかしいよ！

って、ちよと
天津風！

ふはふは

ぱん

島風が裸で
恥ずかしいって
言うなら私も
脱いで上げるわ

足開いて
よく見せなさい

ほら
これで同じよわっ

もう
仕方ないわね…

やだ恥ずかしい!

さっき触ってた
ばかりだから
まだグチヨグチヨね

ちよつと天津風
いきなりどこ触って!

あ

あ

あ
あ





ふぁああ

ふぁああ

ふぁああ

びくっ

びくっ

ああ

びくっ

びく

びく

ダメ…
頭がポーンとして…
一人ですると
全然違う…





島風可愛い…

もっと
めちやくちやに
犯してあげたい…



私の連装砲君には
少し変わった
仕掛けがしてあってね…

ふふ…
島風にはアレで
責めてあげる…

連装砲君!



そろそろ
私も楽しまないと…

そうだ…



ふふ…



んあ...

起きて島風

いつまで気を失ってるのよ

何...?

ほら、素敵でしょ？
今度は私が
いっぱい楽しんで

島風を完全に
私のものにするんだから

ぬぐ

あゆ

さっきの
比じゃないくらい
気持ちよくしてあげる...

まだ
頭がボーっとして
何が...

んー？

ざん

あゆ



島風のおまんこ凄じい！

温かくて…私のおちんぼをきゆうきゆう締め付けてくる！

うわああ何これ天津風のおちんぼ気持ちいい！

島風もいっぱい動いて…

うん！

もっ、腰とまらない！

でもこんな天津風のおちんぼ気持ちよすぎて！

島風の中気持ちよすぎて私もすぐに…！

天津風の精子いっぱい注いで！

出して！

いっかー



ふう…
島風落ち着いた？

うん…

島風…
私提督に頼んで
同じ部屋に
してもらわ…

ええ！

いやなの？

うん、だって島風は
私の大切な恋人でしょ？

…

嫌じゃない！
いいの？

う…うん！

なによ
その溜めは…

えへへ…
天津風…

ん？

大好き…

あとがき



発行 まや邸

発行日 2014年12月30日

印刷 株式会社ポプルス

URL <http://pixiv.me/asanomayatei>

<http://maya67.blog45.fc2.com/>

Twitter @AsanoMayatei

E-mail mayamonmon@mail.goo.ne.jp



しまかぜ

あまつかぜ